

プレスリリース(2026. 2. 4)

「贈り物が、人と街をつなぐ」

枚方発・地域をつなぐギフトブランド誕生

大阪府枚方市の「くらわんか FABRIC(ファブリック)」は、淀川に自生する植物「ヨシ」を使った地域ギフトブランド。人と人が気にかけ合える温かい街づくりを目指し、環境保全と地域愛を育むアパレルギフトを展開。「一家に一枚くらわんか FABRIC」を合言葉に、枚方の新しいお土産文化を創造します。



地域ギフトを通して、
人と人が気に掛け合う
地域愛 あふれる 街にする



◆誰のために届けるのか

「最近、あの人どうしてるかな」と思い浮かぶ全ての人へ、近所で顔を合わせる人、いつもお世話になっている方、離れて暮らす家族、友人、大切な取引先など。日々の忙しさの中で、つい後回しになってしまう「気にかける」という温かい気持ち。くらわんか FABRIC は、その想いを力

タチにするためのギフトです。また、企業のSDGs活動や地域貢献、CSR活動をお探しの企業様、記念品や贈答品で想いを伝えたい方にも最適です。

◆ 何のために存在するのか

「渡す」という行為が、人と街をつなぐ架け橋に。内閣府の調査では、近所とのつながりを感じている人はわずか8%。しかし、地域のつながりは防犯・防災の基盤であり、安心安全な街づくりに不可欠です。私たちは、ギフトという“渡す文化”を通じて、人と人が気にかけ合う関係を育みたいと考えています。軽くて渡しやすく、どんな場面でも使える日用品だからこそ、気軽に「ありがとう」「元気?」を届けられる。そして使うたびに、贈ってくれた人を思い出す——。くらわんかFABRICは、地域愛(シビックプライド)を“使って育てる”ギフトです。

◆ なぜ今、必要なのか

便利さと引き換えに失われた、人の温もりを取り戻したい アパレル製造販売30年、生涯アパレル人として枚方で店を営む代表・富江則之 私は、東京での孤独な暮らしと、枚方での温かな地域のつながりを体験しました。「あんたの子、さっきここ通ったよ」と声をかけてくれる近所のおばあちゃん。地域清掃を続ける中で感じた、気にかけ合える温かさ。しかし一方で、世の中が便利になるほど人との関わりは減少しています。2018年、枚方シティプロモーション会議への参加を機に、私は決意しました。「イベントではなく、モノ(ギフト)を通して、人から人へ地域愛を伝えたい」そこで出会ったのが、淀川のヨシを使った纖維を開発する株式会社アトリエMayさん。アパレル×地域から生まれた「くらわんかFABRIC」は、こうして誕生しました。



◆ なぜ「ヨシ」なのか

サステナブルな循環のカタチ 淀川に自生する植物「ヨシ(葦)」は、水質浄化や生態系保全の役割を持つ環境の守り手。かつては茅葺き屋根や葦簀(よしず)に使われましたが、今では未利用資源となっています。

ヨシは究極のサステナブル素材です。

- 自生するため土地不要、水も肥料も 0 円
- コットンの T シャツ 1 枚に必要な 2,720 リットルの水も不要
- 半永久的に収穫可能で、環境負荷がほぼゼロ

くらわんか FABRIC の売上のおよそ 10% は淀川の保全活動に還元され、使うことで環境を守る循環を生み出します。

また、ヨシは古来より「邪気を払い、生命力の象徴」とされる縁起物。神社の茅の輪にも使われてきました。

◆ こだわりの品質と使い心地

株式会社アトリエ May さんが開発した「reed yarn®(ヨシ糸)」を使用。綿との混紡により、チクチクしないやさしい肌触りを実現。敏感肌の方や赤ちゃん、高齢者にも安心してお使いいただけます。



製品ラインナップ:- ヨシおてふきん (880 円): ふわふわの手触り、吸水性抜群 - ヨシストール (4,400 円): 夏は日よけ、冬は暖かく一年中快適 - ヨシ大判ショール (おくるみ) (8,800 円): 出産祝いに大人気 - ヨシサウナタオル (1,320 円): 軽量・速乾でサウナ愛好家に最適

特徴:

- ✓ 抗菌・消臭効果が高い
- ✓ 賞味期限なしで廃棄ロスゼロ
- ✓ 渡しやすい・持ち帰りやすい
- ✓ 流行に左右されず、長く使える



◆ 地域とともに歩む取り組み

販売店: 枚方モール「枚方市観光案内所 Syuku56」、北村みそ本家、郷土枚方の和菓子処大黒屋、

枚方市の郵便局(期間限定)、

新商品開発: 枚方市の花「菊」を使った草木染め体験ワークショップの開催。オリジナルパッケージ開発(握手モチーフのデザイン) 企業向けサービス: 名入れなど。

枚方の菊を使って染める



◆ 私の願い 「一家に一枚くらわんか FABRIC」がある街へ

くらわんか FABRIC を手に取ると、「あの人、最近どうしてるかな」って、気にかけることを思い出す。そんなブランドを目指しています。江戸時代、京都と大坂を結ぶ三十石船に寄り添い、旅人の心を癒した「くらわんか舟」のように。私たちも現代の人々の心に、温もりと繋がりを届

けたいのです。 ギフトを通して、人と人が気にかけ合える温かい街に。 これは単なる商品ではなく、地域愛を育てる"想いのバトン"です。

【会社概要】

ブランド名: くらわんか FABRIC(くらわんかファブリック)

運営株)リヨン洋装店 delusso(デ・ルッソ)

代表: 富江則之 (トミエノリユキ)

所在地: 大阪府枚方市樟葉並木 2-22-10 長沢ビル 1F

営業時間: 10:00~19:00(定休日:水曜日)

公式サイト: <https://de-lusso.com>

Instagram: @kurawankafabric

オンラインショップ: <https://tommystole.base.shop>

【本件に関するお問い合わせ】

delusso(デ・ルッソ)

TEL: 072-850-8355

Email: info@de-lusso.com

まとめ

「贈り物が、人と街をつなぐ」

- 誰に？「気にかけたいけど忙しい」という現代人の悩み。大切な人を想う全ての人に。
- 何のために？私は、人と街をつなぐ地域愛を育てています。
- なぜ？→私の実体験に基づく想いから、失われた人の温もりを取り戻してほしい。
- 想い→社会でも求められている「地域のつながり」「環境保全」「サステナビリティ」に共感してほしい。